



Rotary



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2740地区

2021~2022年度

公共イメージセミナー

地区活動方針について

公共イメージ委員長 原田 徹

変化を受け入れましょう

皆さんは「元気なクラブづくり」のための地区のリーダーです。

そのために、RI戦略計画を理解する重要性とMy Rotaryの活用
の必要性をクラブに推奨してくださるようお願いいたします。

そこから公共イメージの推進は始まります。

「2020-21年度 公共イメージ 三地域合同オンラインセミナー」冒頭の言葉

公共イメージ向上の重要性について理解していただく

各クラブのリーダーに公共イメージの活動を推進していただくために地区の活動方針を十分に理解していただいた上で、事例の紹介・有用なツールや・メディアの活用方法等について具体的に紹介いたします。

「世界を変える行動人」キャンペーン



ロータリー：新型コロナウイルスによる影響について
新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的影響へのロータリーの対応については、[こちらをお読みください](#)。ロータリーは、会員にとって安全かつ適切な決定を行うために、世界保健機関（WHO）と米国疾病対策センター（CDC）による最新情報と勧告を注意深くモニタリングしています。



My ROTARY | クラブ検索



ご入会 | ご寄付をお願いいたします

ロータリーとは

参加しよう

活動分野

プログラム

ニュース&特集記事

会員用

「世界を変える行動人」キャンペーンは、
ロータリーに対する認識と理解を向上
させることを目的にしています



世界を変える行動人

ロータリーでは、地域に根づいて活動する会員たちが、
地元や世界に持続可能な変化をもたらすために行動しています。

「世界を変える行動人」キャンペーンを始めましょう！

1. クラブ公共イメージ委員会の役割

ロータリーのストーリーを一般の人びとに伝え、クラブのプロジェクトや活動を広く知ってもらうための計画を作成し、実行することです。

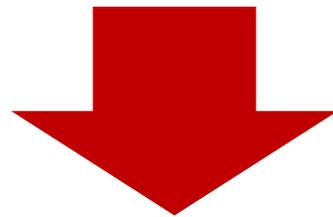
2. 地区公共イメージ委員会の役割

クラブがロータリーのストーリーを一般の人びとに伝え、クラブのプロジェクトや活動を広く知ってもらうための計画を作成し、実行できるように支援することです。

また、地区の目標達成に向けてリーダーと協力して活動することです。そして、クラブの成功例、課題、新しいアイデア、フィードバックを地区リーダーやRI本部に伝えることです。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



第2740地区 ガバナーの行動指針

新し時代のロータリーを共に考え、行動しよう

公共イメージ委員会

- ▶ ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図る。
⇒ **奉仕活動実例集**の作成
- ▶ 「**ロータリー奉仕デー**」実施に向けて各委員会を支援する。
(RI会長の重点事項)
- ▶ ソーシャルメディアの活用を活発に行い、地域社会へロータリーの活動を発信する。
- ▶ 効果的なセミナーを実施する。
- ▶ 公共イメージがロータリアン・ローターアクターに不可欠な目標であることを広く認識してもらう。

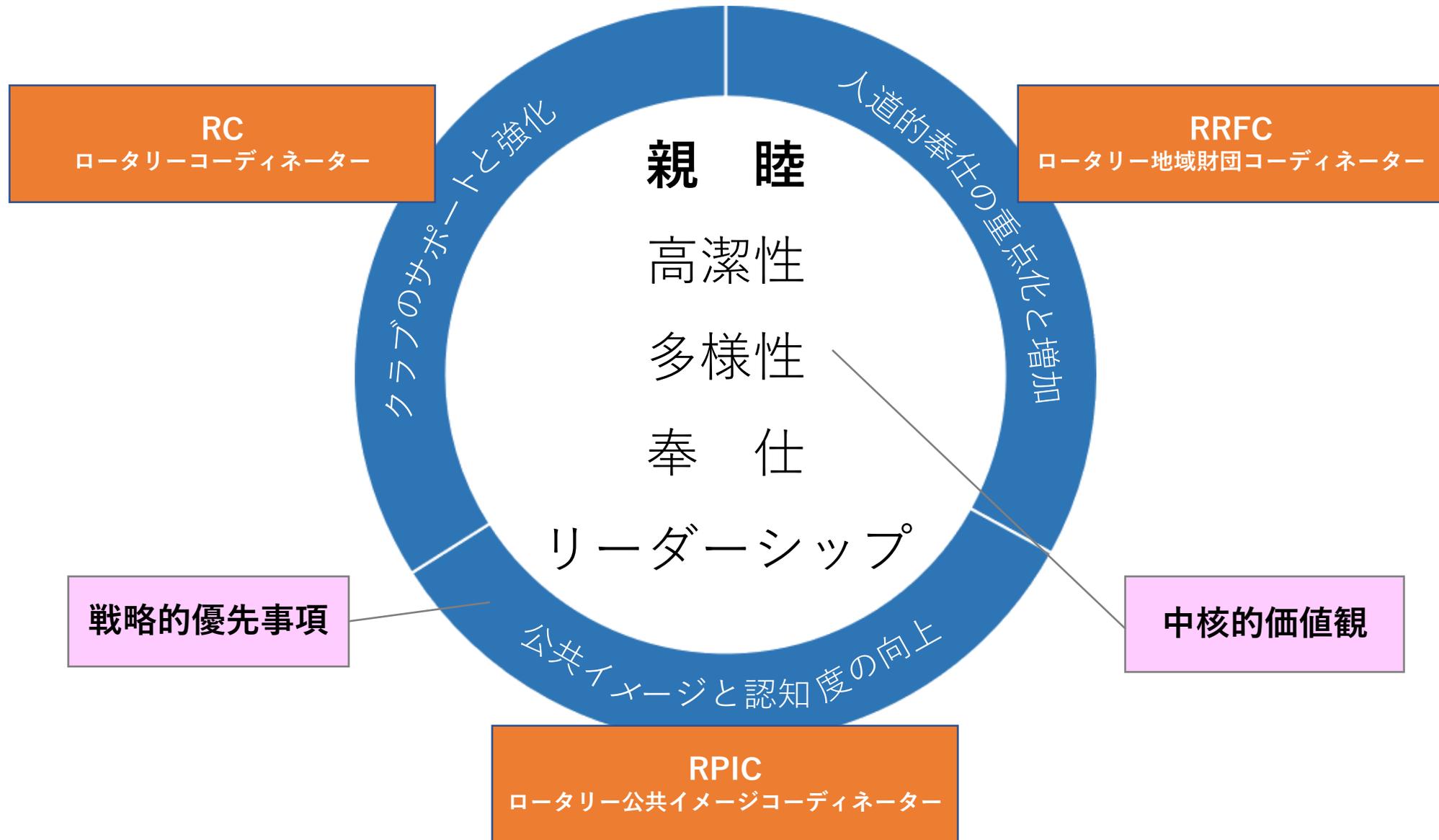
中核的価値観

- ・ 親睦
- ・ 高潔性
- ・ 多様性
- ・ 奉仕
- ・ リーダーシップ

戦略的優先事項

- ・ より大きなインパクトをもたらす
- ・ 参加者の基盤を広げる
- ・ 参加者の積極的なかわりを促す
- ・ 適応力を高める

中核的価値観と戦略的優先事項



7つの重点分野

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地域社会の経済発展
7. **環境の保全と保護** 

2021～2022年度 活動方針

1. 2740地区ホームページを
リニューアルする
2. ブランドリソースセンターと
ロータリーショーケースの活用促進
3. 身近な広報の実践にご協力を

1. 2740地区ホームページをリニューアルする

管理・運営体制を含めて見直しを行い、ロータリーの認知度向上を図るために以下の機能改善を行う。

① 奉仕活動実例集を作成する。

各クラブ、各委員会およびガバナー事務所に投稿権限を付与し、投稿頻度の向上と、リアルタイム性の向上を実現し、ホームページ全体の活性化を図ります。クラブでの奉仕活動や周年事業、ロータリーデー等の各種イベントや、地区委員会でのセミナー報告等にご活用ください。

② SNSとの連携を行う。

上記①をSNSと自動的に連携させ、1回の手間で複数メディアへの配信を行えるようにすることで、投稿にかかる労力の最小化と、広報効果の最大化を図ります。

2. ブランドリソースセンターと ロータリーショーケースの活用促進

「**ブランドリソースセンター**」とは「**My Rotary**」の中にある広報やブランディングに関するコンテンツです。各種ガイドラインやテンプレート、ロゴ、写真/動画などが提供されておりますのでご活用ください。

「**ロータリーショーケース**」も「**My Rotary**」のコンテンツで、クラブで実施された奉仕活動等の事例が報告されています。各クラブでも奉仕活動を行われた際は投稿のご協力をお願いします。

3. 身近な広報の実践にご協力を

ロータリアンなら誰でもいつでも始められ、費用もかからない広報活動の実践を会員の皆様ご自身の周辺から始めていただきますよう、ご協力をお願いします。

- ① **会社の待合・休憩スペース、応接室等にロータリーの友やロータリー関連書籍を置いていただく。**
- ② **例会以外でのロータリーバッジを可能な限り付けていただく。**

ロータリー奉仕デー (抜粋)

- ▶ イベントへの関心を高めるため、少なくとも一つのメディア（フェイスブック、ツイッター、地元紙など）で周知を行う
- ▶ 「世界を変える行動人」のリソースを使用し、#RoraryDayと#PeopleofActionのハッシュタグを付けて、イベントの写真と成果をソーシャルメディアで紹介する

奉仕活動事例



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

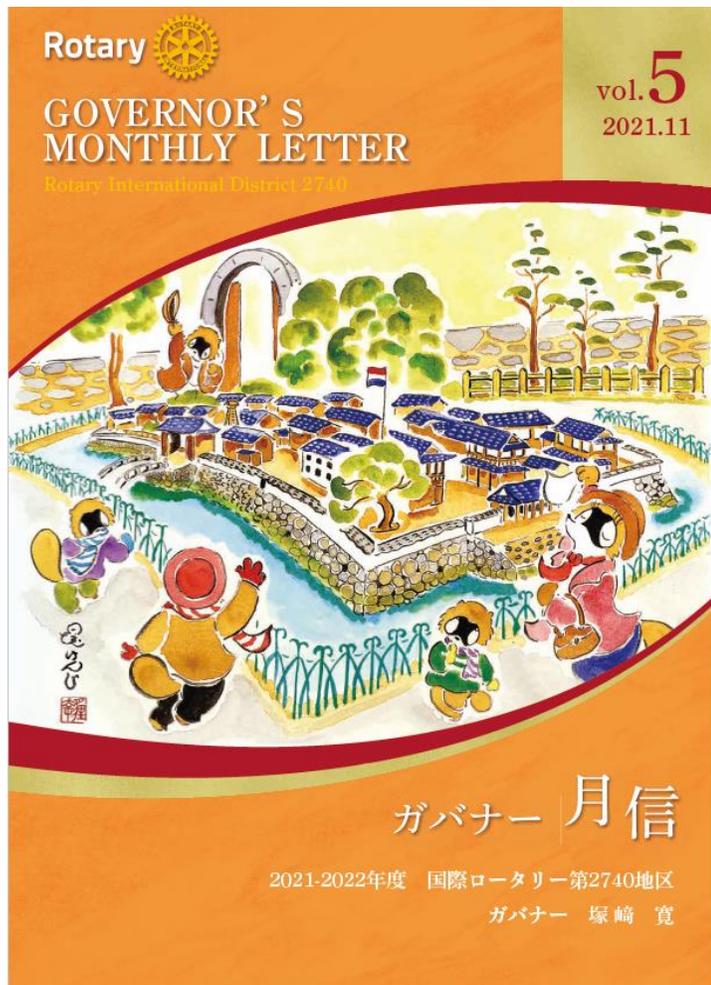
ロータリー奉仕デー（世界）

2021年9月14日実施



ロータリー奉仕デー (2740地区)

2021年9月26日実施



ROTARY CONNECTS THE WORLD

Governor's message

ロータリー奉仕デーについて

ロータリーは新型コロナウイルス感染症蔓延、8月13日の集中豪雨災害の余波が残る中ではありましたが、その便合いを見計らいながら、出来るクラブのみで小規模でも良いので取り返もうとすることで、9月26日(日)に実施致しました。諸般の事情で参加出来なかったクラブは10月中でも結構ですとのお知らせをしておりましたが、当地区では56クラブ中32クラブ、564名の登録を頂きまして全国一斉に行うことが出来ました。残りのクラブは10月中にお願い致します。

日本発祥の環境美化プロジェクトが日本全国で行われ、世界30ヶ国まで拡散しこの後も続々と参加の手が挙がってきています。一部の写真を掲載します。

世界中からの報告



R12740地区クラブ報告(一部)



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740 4

ROTARY CONNECTS THE WORLD

Governor's message



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740 5

奉仕活動実例（長崎中央RC）

① ながさきゆうゆう牧場体験会

2005-2006年度からの継続事業。馬を使った「ホースセラピー」は心身両面への直接的効果が認められており、少しでも多くの方に楽しんでいただけるよう、当初は自閉症協会の方たちを対象に行われていましたが、近年では児童養護施設の子供たちや障がいをお持ちの方など対象を広げて開催されています。



② ハンドベルコンサートとサンタの集い

1997年から継続事業でクリスマス時に開催。介護老人保健施設を訪問し、長崎ハンドベルコミュニティ、おおとり幼稚園、純心女子高校インターアクトクラブと連携して開催。1996年から3年間、ハンドベルチャリティーコンサートを行い、収益金から長崎市にハンドベルを寄贈したことがきっかけ。



① 公共信託佐賀RC奨学生への 奨学金授与（5年以上継続）

② クリスマス家族会におけるチャリティー 募金の収益金の贈呈（5年以上継続）

NHK歳末助け合い募金、西日本新聞民生
事業団、佐賀善意銀行
FNSチャリティーキャンペーン

③ 社会奉仕 バルーンフェスタ会場に おいての清掃活動

佐賀バルーンフェスタ会場に散乱している
ゴミ等の収集活動

④ 青少年奉仕 ペットボトルキャップ収集

佐賀清和高校インターアクトクラブの実施で
2年間継続している事業。

買取金額の一部をJCVへ寄付し、UNICEFと
連携してポリオを含むワクチンの発注がされ
支援国に届けられています。

また、買い取られたペットボトルキャップは
リサイクル資源として再利用されています。



8月の豪雨災害に対する義援金の寄付

佐賀県

2021年11月9日

大雨被災地へ 全国から3000万円 国際ロータリー 第2740地区

義援金の目録を山口祥義知事（右）に手渡した塚崎寛さん
|| 佐賀市の佐賀県庁



義援金は全国34地区の8万4千人から集まった。県庁を訪れたガバナーの塚崎寛さん(67)は「大町町や武雄市など大水害だった。復旧支援のために活用してほしい」と述べた。感謝状を手渡した山口祥義知事は「大きな支援をいただいたことは、何よりも(被災者の)心に響くと思う。有効に使わせてもらいたい」とお礼を述べた。(岩本大志)

佐賀市 佐賀県と長崎県を管轄する国際ロータリー第2740地区は9日、佐賀県内で8月に発生した記録的大雨の義援金として3千万円を贈った。県は、被災した武雄市や大町町などの自治体を通じて被災者に届ける予定。



2021年11月12日(金)付 佐賀新聞掲載

8月の豪雨災害に対する義援金の寄付

雲仙市

2021年11月11日



2021年11月12日（金）付 長崎新聞掲載

雲仙災害復興へ
市に100万円寄付
国際ロータリー2740地区

8月の大雨土砂崩れで被災した雲仙市の雲仙温泉街復興のため、長崎、佐賀両県のロータリークラブ56団体が構成する国際ロータリー第2740地区（塚崎寛ガバナー）は11日、全国のクラブから募った寄付金1千万円を同市に贈った。

寄付したのは全国34地区の会員約8万4千人。

同市役所で贈呈式があり、塚崎ガバナーが金澤秀三郎市長に目録を手渡し「湯のまち雲仙の復興に役立ててほしい」と激励。市長は感謝状を贈り、「（ロータリークラブの）ネットワークを利用した活動に感謝する。創造的な観光復興に活用したい」と述べた。

この災害で、同市を窓口として寄せられた義援金などは今回を含め計86件、総額約1700万円になった。（宮崎智明）

世界一新しい地獄「いぶき地獄」を一望できる 「極楽公園」の名称発表に合わせて記念碑を寄贈

雲仙ロータリークラブ

2021年11月11日



2021年11月12日（金）付 KTNで放映

リニューアルした地区公式ホームページ



国際ロータリー第2740地区公式ホームページ

<https://rotary2740.jp/>

- ▶ ロータリーとは
- ▶ RI会長テーマ
- ▶ 運営方針
- ▶ ガバナー月信

- ▶ クラブ情報
- ▶ 資料ダウンロード
- ▶ 奉仕事例

ロータリーでは、**ロータリアン一人ひとりが
ブランド推進者**という意識のもと、地区全体
でロータリーの公共イメージ向上に取り組ん
でいければと思いますので、皆様のご理解を
ご協力をよろしくお願いいたします。



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ご清聴ありがとうございました